

公開講座【新・古典を読む-歴史と文学-】「いま明かされる古代33」

第1回 10/12 (土) 午後2:30～4:30

学習院大学 文学部 史学科 教授

鶴間 和幸 先生

「秦の始皇帝像を見直す」

－ 続々発見される新出土史料から －

第2回 10/20 (日) 午後2:30～4:30

東京大学 史料編纂所 古代史料部門 教授

田島 公 先生

「『御堂関白記』と近衛家陽明文庫」

－ 陽明文庫所蔵『御堂関白記』の
世界記憶遺産登録を記念して －

第3回 11/~~16~~ (土) 午後2:30～4:30

学校法人 立命館 総長特別補佐

9日に変更になりました。

立命館大学 文学部 人文学科 日本史学専攻 教授

本郷 真紹 先生

「『日本霊異記』の史実・異伝」

－ 古代人の心性 －

第4回 11/23 (土) 午後2:30～4:30

早稲田大学 文学学術院 教授 ・ 第一文学部 総合人文学科 教授

川尻 秋生 先生

「和歌からみた東日本の古代交通」

－ 「橘為仲集」からみた －

第5回 12/21 (土) 午後2:30～4:30

学習院大学 文学部 史学科 教授

鐘江 宏之 先生

「大伴家持と奈良時代の貴族社会」

－ 奈良時代的な貴族社会とは？ －

※10/20のみ日曜日です。

※10月20日使用するテキスト（『週刊朝日百科 新発見！ 日本の歴史』15号 平安3 天皇と平安貴族の24時間365日 朝日新聞出版）は、受講者全員に長野教育文化振興会で用意致します。